

AI音声による道路規制情報案内事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路保全課	課長名	山田 嘉晴	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R4 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度
事業実施方法	委託											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 住みやすさを高める(地域力)] 政策 [16 防災・治安先進県ふくいの実現]				関連する県の計画等		[福井県DX推進プログラム]					
[解決すべき問題・課題] 通行規制情報の電話問合せに対応時間が取られる。						[問題・課題を表す客観的データ] R3年1月におけるVoiceBotへの入電数4,343件/月 R4年8月におけるVoiceBotへの入電数1,209件/月 R7年2月におけるVoiceBotへの入電数2,370件/月						
[事業目的] 県管理道路の通行規制を行う場合、県HP「みち情報ネットふくい」で情報発信しているが、電話問合せが一定数あり開庁時間のみ対応となっており、さらに災害時になると電話問合せが急増することから、VoiceBot導入により、職員の電話対応時間縮減と24時間365日の自動応答を図る。												
[事業内容] 令和2年度から本事業の実証実験を実施しており、令和3年1月大雪時には1日最大約1,100件の入電がVoiceBotにあり、一定の成果があった。一方で、アンケートから道路管理者の異なる直轄国道や高速道路の問合せや、「いつ解除されるのか」、「なぜ規制が行われているのか」という要望があり、これらに対応するため、以下の拡充を行ないサービス向上を目指す。 【令和4年度】 ①直轄国道(国道8号、27号、161号、中部縦貫自動車道)、高速道路(北陸自動車道、舞鶴若狭自動車道)の規制情報の案内追加 ②規制情報の入力を行なう「道路管理情報システム」とAPI連携を行ない、「規制解除予定時間」、「規制理由」、「迂回路情報」等の提供情報の拡充 【令和5年度以降】 令和4年度に実施した内容を継続運用												
[受益者] 県内外のドライバー						[想定される受益者数] 1,100名						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績) 事業名					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (役割分担) 事業名				
市町との連携状況	なし					他県の状況		東京都多摩市 コロナワクチン接種のAI予約専用ダイヤル 大阪府守口市 ごみ分別のAI電話相談専用ダイヤル				

AI音声による道路規制情報案内事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路保全課	課長名	山田 嘉晴	
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R4 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R8 年度
事業実施方法	委託											
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	4,150				4,150							
[予算額の推移等] (単位:千円)												
区分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	令和7年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移			5,785	4,245	4,245	4,150	・VoiceBotのプログラム修正がなかったため					
2月現計予算額の推移			4,950	4,245	4,245							
決算額の推移			4,950	4,245								
前年度までの 主な増減理由	R5:初期構築費減のため											
[成果指標等の推移]												
区分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	VoiceBotへの入電数 (目標) 実績		(1,100) 1,085	(1,100) 1,429	(1,100) 3,003	(1,100)	(1,100)	(1,100)	VoiceBotへの入電数1,100件 ※6年度実績は2月末時点			
活動指標	AI音声による道路規制情報案内の広報 (目標) 実績		(2) 2	(2) 2	(2) 2	(2)	(2)	(2)	福井県DX推進プログラムへの掲載(1回) 県の道路情報案内サイト「みち情報ネットふくい」でサービス内容を公開するとともに、大雨や大雪時には県のHPでも広報(1回)			
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和7年度の変更点				事業評価				
【前年度実績】 ・直轄国道、高速道路の規制情報の案内追加 ・規制解除予定時間、規制理由、迂回路情報等の提供情報の拡充 ・6年度において目標達成 【定量的評価】 大雪による予防的通行止が複数回発生した令和7年2月にはVoiceBotへの入電数が2,370件あった。				提供情報の拡充を行ったことから、大雪時には、VoiceBotに多くの入電があったが、道路保全課への入電も一定数あった。引き続き、サービスの周知に努め、成果指標の達成を目指す。				<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し 見直し額 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他				

除雪作業支援システム管理事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路保全課	課長名	山田 嘉晴	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R10 年度
事業実施方法	委託											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [4 住みやすさを高める(地域力)] 政策 [16 防災・治安先進県ふくいの実現]				関連する県の計画等		[道路雪対策基本計画]					
[解決すべき問題・課題] 令和3年1月の大雪時には、嶺南・丹南地区の建設業協会等からの応援による除雪を実施したが、応援業者のオペレータは、積雪前の道路状況が分からないため、支障となるマンホールや縁石等の構造物を確かめながらの作業となり、除雪に時間を要した。						[問題・課題を表す客観的データ] 令和3年1月大雪時の応援業者(若狭地区建設業会、敦賀建設業協会、丹南建設開発機構)より意見あり。						
[事業目的] 応援除雪実施時に、応援業者が支障となる構造物が確認できるよう、積雪前の道路状況をタブレットに表示(除雪作業支援システム)し、スムーズな応援除雪を図る。												
[事業内容] (1)除雪作業支援システムの保守(ソフトウェア+タブレット:35台)												
[受益者] 応援除雪業者						[想定される受益者数] 35社						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績) 事業名					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (役割分担) 事業名					
市町との連携状況	なし					他県の状況	青森県 スマート除雪事業					

除雪作業支援システム管理事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路保全課	課長名	山田 嘉晴			
事業主体		県			事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R10 年度
事業実施方法		委託				□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率		-				□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	975			(繰入) 975		雪対策基金繰入金								
[予算額の推移等]												(単位:千円)		
区 分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	令和7年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移				21,656	975	975								
2月現計予算額の推移				21,428	974									
決算額の推移				21,428										
前年度までの 主な増減理由		R6:システム導入完了による導入費用の減												
[成果指標等の推移]														
区 分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	除雪作業支援システム 活用業者数	(目標)		(35)	(35)	(35)	(35)	(35)	除雪作業支援システム(ソフトウェア+タブレット)の活用業者数35社					
		実績		35	35									
活動指標	除雪作業支援システム 配備数	(目標)		(35)	(35)	(35)	(35)	(35)	除雪作業支援システム(ソフトウェア+タブレット)の配備35台					
		実績		35	35		35	35						
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和7年度の変更点				事業評価						
冬期の除雪作業時において、積雪前の道路状況をタブレットに表示することで、除雪オペレータが除雪作業に支障となる道路上のマンホールなどを事前に確認でき、作業時間が10%短縮するなど効率的な除雪作業を実現することができ、目標を達成した。				今年度予算では継続してシステムを活用するためのシステム保守を行う。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

除雪体制強化支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路保全課	課長名	山田 嘉晴		
事業主体	(一社)福井県建設業協会				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R9 年度
事業実施方法	補助												
補助率	定額、1/2												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野〔 4 住みやすさを高める(地域力) 〕 政策〔 16 防災・治安先進県ふくいの実現 〕				関連する県の計画等		〔 道路雪対策基本計画 〕						
[解決すべき問題・課題] 除雪ドーザやトラクターショベルにおいては、特に前後進を繰り返し行うことから、オペレータの負担が大きく、集中的な大雪時など昼夜を問わず継続して除雪作業を実施するためには、更なる交代要員の確保が必要である。						[問題・課題を表す客観的データ] 除雪ドーザやトラクターショベルは4交代の体制が必要である。							
[事業目的] 除雪オペレータの人員不足に対応するため、除雪機械の運転に必要な免許取得および技能講習に係る費用の補助を行い、除雪機械の運転手となる若手人材等を育成し、除雪体制の強化を図る。													
[事業内容] (1)県の除雪機械の運転に必要な免許取得および技能講習に係る費用の補助 補助上限額:250千円 補助率:1/2 (70名) (2)補助金交付申請の受付および交付決定通知の処理業務等の補助 補助先:(一社)福井県建設業協会 補助額:定額707千円													
[受益者] 県が管理する道路を除雪する企業の従業員						[想定される受益者数] 300人							
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 除雪オペレータ育成支援事業 (実績) 昼夜問わず継続して除雪作業できる体制(交代要員)を確保するため、オペレータを200名増強				関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況		なし				他県の状況		・山形県 除雪オペレータ担い手確保支援事業 ・福島県 除雪オペレータ育成支援事業 ・富山県 除雪オペレータ育成支援事業 ・鳥取県 除雪機械運転手育成支援事業 ・島根県 除雪機械運転資格取得支援補助金					

除雪体制強化支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	土木部	課名	道路保全課	課長名	山田 嘉晴	
事業主体	(一社)福井県建設業協会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R9 年度
事業実施方法	補助							<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	定額、1/2							<input type="checkbox"/> その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	7,754				7,754							
[予算額の推移等] (単位:千円)												
区 分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	令和7年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移				4,469	7,707	7,754						
2月現計予算額の推移				4,469	4,978							
決算額の推移				4,114								
前年度までの 主な増減理由		R6:補助対象人数増のため										
[成果指標等の推移]												
区 分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	除雪オペレータ育成人数 (目標) 実績			(40) 54	(70) 43	(70)	(180)	(300)	除雪オペレータ300名の育成			
活動指標	事業の公募と周知 (目標) 実績			(2) 2	(2) 2	(4)	(2)	(2)	県HPで育成支援事業の募集開始を公開(1回) 除雪業者に募集チラシを送付(1回)			
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和7年度の変更点				事業評価				
オペレータ育成は43名にとどまり、成果指標目標人数に達しなかった。				除雪オペレータの人員不足に対応するため、引き続き除雪機械の運転に必要な免許取得および技能講習に係る費用の補助を行い、除雪機械の運転手となる若手人材等を育成し、除雪体制の強化を図っていく。 また、目標人数を達成するため、募集チラシを四半期毎(4、7、10月)に繰り返し配布し、補助制度の活用について、除雪業者に幅広くPRしていく。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		